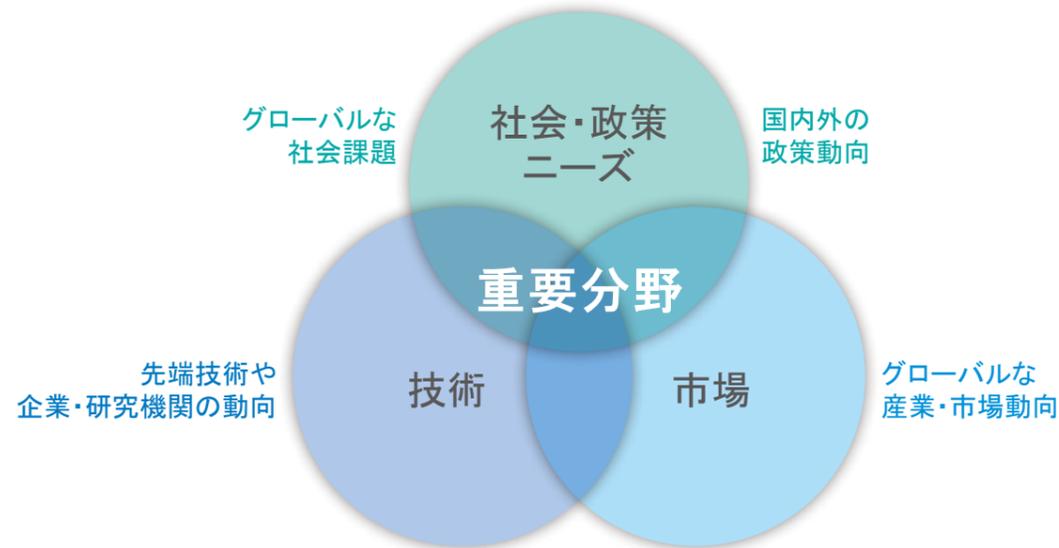
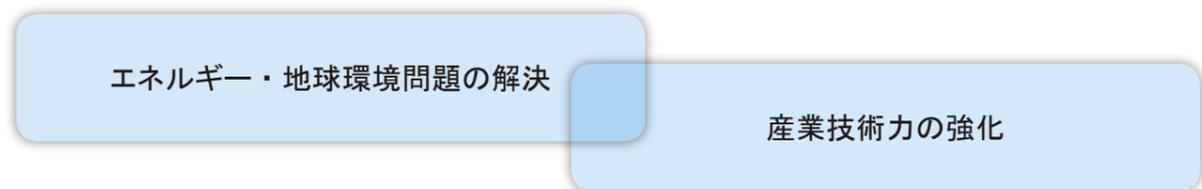


View Point

技術は社会実装されてこそ価値を生み出します。
TSC では、グローバルかつ多様な視点で、技術・産業・政策動向を分析するとともに、対象技術による価値創出を実現するシナリオを導き出しています。

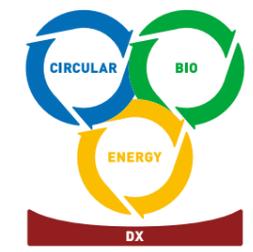


Area



| | | | |
|------|--------------------|---------------|---------------|
| 技術分野 | サステナブルエネルギー分野 | 環境・化学分野 | バイオエコノミー分野 |
| | 新領域・融合(ゼロエミ農水連携)分野 | ナノテクノロジー・材料分野 | デジタルイノベーション分野 |
| | 海外技術情報分野 | マクロ分析分野 | 標準化・知財分野 |
| 横断分野 | | | |

技術戦略研究センター Technology Strategy Center (TSC)



What's TSC?

技術戦略研究センター(Technology Strategy Center : TSC)は、

- NEDO のミッションである『エネルギー・地球環境問題の解決』及び『産業技術力の強化』の実現に向けた技術開発推進に貢献するために設立された技術戦略研究機関です。
- TSC は、グローバルかつ多様な視点で、技術・産業・政策動向を把握・分析し、技術シーズと社会課題に関する洞察力を発揮しつつ、技術戦略等の提言及びその実現に向けた取組みを行うことで、持続可能なより良い社会創りを牽引します。

Message



技術戦略研究センター長
岸本 喜久雄
1952年、東京都出身。1982年、東京工業大学工学博士、1995年から東京工業大学教授。2012年同大学副学長、2018年から同大学名誉教授。2020年4月から、NEDO 技術戦略研究センター長に就任。

TSC は2014年の設立以来、国内外の産業技術やエネルギー・環境技術動向の調査・分析を行い、日本としてどの技術分野に投資し、どのような研究開発に取り組んでいくべきかをまとめた技術戦略を策定しています。経済産業省等の政府機関とも密に連携し、意義のある戦略を練り上げていきたいと考えておりますので、ぜひ企業、大学等の皆様も忌憚のないご意見をお聞かせください。今後もTSCは日本の産業競争力強化やエネルギー・地球環境問題の解決に貢献すべく、技術戦略策定や各種調査・分析・発信活動を通じて、社会への責務を果たしていきます。

Mission & Activities

社会の変化を敏に捉え、将来像を描き、実行性のある提言を行う

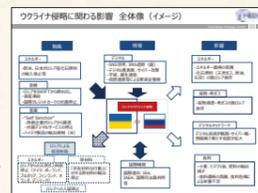
TSC Foresight TSC 短信

社会の潮流の変化に対し、TSCが調査・分析を行った成果をレポートにまとめ公開しています。

NEDO 事業に関連する海外公的機関の最新情報の概要を纏めた「海外技術情報」「海外技術レポート」を定期的に発信しております。
また、2020年6月の「コロナ禍後の社会変化と期待されるイノベーション像」の公表を皮切りに、資源分野、デジタル・宇宙・食料分野において、今後重要になるであろう世界的な検討課題を提起する「ウクライナ・ロシアレポート」の公表など、15件(2022年12月現在)の「TSC 調査分析レポート」を公表しています。



コロナ禍後の社会変化と期待されるイノベーション像 (2020年6月)



TSC 短信のアクセスはこちら

ウクライナ・ロシアレポート
— エネルギー資源、鉱物資源・希ガス、
デジタル・宇宙分野へのインパクト
(2022年7月)

TSC Foresight TSC 将来像

持続可能なよりよい社会づくりに向けて、TSCの調査・分析に基づき描く将来像やその実現に向けた指針をレポートにまとめ公表しています。

TSCでは2020年2月に「NEDO 総合指針2020」を策定しました。総合指針の中では、2050年の未来を見据え、CO₂削減に大きな効果のある技術を総合的、客観的に評価することなどを提唱しています。また、2021年6月に「イノベーションの先に目指すべき『豊かな未来』」を公表しました。本レポートでは、イノベーション活動を推進していく上で「大切にすべき6つの価値軸」と「実現すべき12の社会像」をまとめました。



NEDO 総合指針2020 (2020年2月)



イノベーションの先に目指すべき『豊かな未来』(2021年6月)

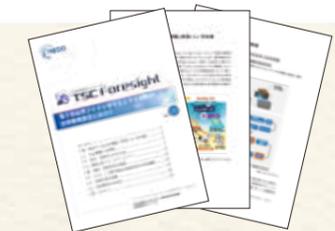


TSC 将来像のアクセスはこちら

TSC Foresight TSC 技術戦略

重要技術分野について、国内外の技術・産業・政策動向を踏まえたうえで、解決すべき社会課題や実現すべき将来像を設定し、その解決に向けた技術開発を含む実現手段についてレポートにまとめ公表しています。

2014年のTSC設立以降、2021年度までに、延べ89分野で技術戦略を策定し、128件のNEDOプロジェクト・先導研究等の立案に活用されてきています。例えば、「電子部品用ファインセラミクス分野の技術戦略」は、「次世代ファインセラミクス製造プロセスの基盤構築・応用開発」のプロジェクト化に繋がっています。2022年12月現在、51分野をHPで『TSC Foresight』として公開しています。



『TSC Foresight』電子部品用ファインセラミクス分野の技術戦略策定に向けて(2022年1月)



「次世代ファインセラミクス製造プロセスの基盤構築・応用開発」事業(2022年度~2026年度)



TSC 技術戦略のアクセスはこちら

Column 重要な政策立案に貢献

TSCは、政策的な重点分野を踏まえた活動を強化しており、政府における産業技術政策の企画・立案に貢献しています。直近では、「グリーン・イノベーション戦略推進会議」(2020年7月~、経済産業省)、「グリーンイノベーション基金事業」(2021年3月~、経済産業省)、「マテリアル革新力強化戦略」(2021年4月、内閣府)、「カーボンリサイクル技術ロードマップ」(2021年7月、経済産業省)、「繊維技術ロードマップ」(2022年5月、経済産業省)などの政策立案に貢献しています。



グリーンイノベーション基金事業(2021年3月~、経済産業省)



マテリアル革新力強化戦略(2021年4月、内閣府)

